2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月14日

上場会社名 岡本硝子株式会社 上場取引所 東

コード番号 7746 URL <u>https://ogc-jp.com/</u>

代表者 (役職名)代表取締役会長兼CEO (氏名) 岡本 毅

問合せ先責任者(役職名)財務経理部長 (氏名)風間 卓 TEL 04-7137-3111

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無無無

決算説明会開催の有無 ニ 有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上	売上高 営業利益		J益	経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,886	15.8	266		307		226	
2025年3月期中間期	2,240	10.0	25		89		81	

(注)包括利益 2026年3月期中間期 216百万円 (%) 2025年3月期中間期 82百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	9.27	
2025年3月期中間期	3.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	8,822	2,554	29.0
2025年3月期	8,680	1,803	20.8

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 2,554百万円 2025年3月期 1.803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期		0.00		0.00	0.00		
2026年3月期		0.00					
2026年3月期(予想)				0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,277	12.6	104	17.6	38	55.1	20	77.5	0.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	29,121,543 株	2025年3月期	23,305,543 株
0000/T0 II #II #II #II	00.074 ##	0005/70 🗆 🖽	00.074.44
2026年3月期中間期	29,871 休	2025年3月期	29,871 株
2026年3月期中間期	24.427.701.株	2025年3月期中間期	23,275,673 株
2020年3万积个间积	24,427,701 1/1	2020年3万积个间积	23,273,073 1/1

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	g
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間において、プロジェクター需要は、世界的に低迷しており、中でもビジネス用途は縮小傾向が継続しております。こうした環境の下、当社グループの反射鏡及びフライアイレンズの販売数量は減少しました。

また、当社製の偏光子は、顧客にてファラデー回転子と組み合わせて光通信に使用されますが、データセンタ投資の活発化により、ファラデー回転子の需給が逼迫しており、この影響で当社への偏光子の発注が急減いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高1,886百万円(前中間連結会計期間比15.8%減)、経常損失307百万円(前中間連結会計期間の経常損失は89百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失226百万円(前中間連結会計期間の親会社株主に帰属する中間純損失は81百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①光学事業

当中間連結会計期間の売上高は898百万円と前年同期と比べ139百万円(13.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は47百万円と前年同期と比べ141百万円(74.9%)の減益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前年同期比で12.1%減少し、売上高は14.7%減少いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比16.9%減少し、売上高は10.0%減少いたしました。売上高の減少に加えて、フライアイレンズ生産用ガラス溶融炉を更新し2025年4月より稼働開始したことにより減価償却費が増加し、セグメント利益(営業利益)は減少しました。

②照明事業

当中間連結会計期間の売上高は207百万円と前年同期と比べ59百万円(22.2%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は2百万円と前年同期と比べ24百万円(前中間連結会計期間のセグメント損失は21百万円)の増益となりました。自動車ヘッドライト・フォグライト用カバーガラスの売上高が減少しました。

③機能性薄膜・ガラス事業

当中間連結会計期間の売上高は471百万円と前年同期と比べ169百万円(26.5%)の減収となり、セグメント損失 (営業損失)は85百万円と前年同期と比べ100百万円(前中間連結会計期間のセグメント利益は15百万円)の減益と なりました。偏光子の売上高が減少しました。

④その他

当中間連結会計期間の売上高は309百万円と前年同期と比べ15百万円(5.2%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は28百万円と前年同期と比べ16百万円(36.0%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて142百万円増加し、8,822百万円となりました。 (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ253百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が479百万円増加し、仕掛品が134百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が436百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ111百万円の減少となりました。有形固定資産が284百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ142百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ851百万円の減少となりました。この主な要因は、短期借入金が687百万円減少し、1年内返済予定の長期借入金が146百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ243百万円の増加となりました。この主な要因は、リース債務が485百万円増加した一方で、長期借入金が247百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ608百万円の減少となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ750百万円の増加となりました。この主な要因は、2025年9月9日に第10回

新株予約権(行使価額修正条項付)の行使が完了したことにより資本金が483百万円、資本剰余金が483百万円 増加した一方で、利益剰余金が226百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 812, 395	2, 291, 756
受取手形及び売掛金	1, 099, 542	663, 301
電子記録債権	119, 857	116, 102
商品及び製品	360, 673	454, 356
仕掛品	558, 950	693, 051
原材料及び貯蔵品	131, 001	115, 423
その他	109, 230	111, 497
流動資産合計	4, 191, 651	4, 445, 490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 031, 603	979, 503
機械装置及び運搬具(純額)	1, 258, 450	1, 347, 636
土地	764, 514	764, 514
リース資産 (純額)	105, 583	589, 784
建設仮勘定	937, 707	120, 786
その他(純額)	36, 011	47, 589
有形固定資産合計	4, 133, 871	3, 849, 815
無形固定資産	10, 216	8, 991
投資その他の資産		
投資有価証券	161, 135	174, 279
繰延税金資産	41,003	116, 103
その他	142, 269	227, 837
投資その他の資産合計	344, 408	518, 219
固定資産合計	4, 488, 495	4, 377, 026
資産合計	8, 680, 147	8, 822, 517

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
to the line	(2023年3月31日)	(2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151, 423	85, 043
電子記録債務	97, 785	82, 977
短期借入金	1, 217, 515	530, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 230, 047	1, 084, 047
リース債務	28, 599	136, 883
未払法人税等	12, 569	13, 256
賞与引当金	73, 858	93, 150
未払金	150, 014	134, 531
設備関係電子記録債務	59, 151	9, 670
その他	85, 737	85, 273
流動負債合計	3, 106, 702	2, 254, 832
固定負債		
長期借入金	3, 382, 240	3, 134, 717
リース債務	72, 482	557, 485
繰延税金負債	40, 243	40, 177
退職給付に係る負債	192, 983	196, 774
資産除去債務	81, 460	83, 652
その他	500	500
固定負債合計	3, 769, 911	4, 013, 307
負債合計	6, 876, 613	6, 268, 139
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 000, 000	1, 483, 680
資本剰余金	359, 320	843, 003
利益剰余金	289, 744	63, 322
自己株式	△429	$\triangle 429$
株主資本合計	1, 648, 635	2, 389, 574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18, 640	26, 692
為替換算調整勘定	73, 171	77, 51
退職給付に係る調整累計額	63, 041	60, 552
その他の包括利益累計額合計	154, 853	164, 76
非支配株主持分	44	41
純資産合計	1, 803, 533	2, 554, 377
負債純資産合計	8, 680, 147	8, 822, 517

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2, 240, 337	1, 886, 932
売上原価	1, 529, 066	1, 383, 095
売上総利益	711, 271	503, 836
販売費及び一般管理費		
役員報酬	53, 040	54, 240
給料及び手当	223, 282	235, 311
退職給付費用	4, 427	4, 678
減価償却費	37, 324	34, 702
旅費及び交通費	16, 348	17, 067
支払手数料	66, 652	65, 410
運賃	21, 463	18, 497
賞与引当金繰入額	30, 432	27, 682
研究開発費	62, 545	65, 618
その他	221, 644	247, 099
販売費及び一般管理費合計	737, 161	770, 307
営業損失 (△)		△266, 471
営業外収益		
受取利息	3, 171	3, 762
受取配当金	939	1, 537
助成金収入	173	4, 622
産業廃棄物売却益	6, 373	-
受取報奨金	-	7, 458
受取補償金	-	6,000
その他	4, 927	2, 876
営業外収益合計	15, 584	26, 257
営業外費用		
支払利息	29, 069	47, 552
為替差損	46, 671	5, 817
株式交付費	-	11, 374
その他	3, 270	2, 698
営業外費用合計	79, 011	67, 442
経常損失(△)	△89, 316	△307, 657
特別利益		
固定資産売却益	299	6, 540
ゴルフ会員権売却益	436	-
特別利益合計	735	6, 540
特別損失		
固定資産除却損	1, 089	0
特別損失合計	1, 089	0
税金等調整前中間純損失 (△)	△89, 670	△301, 116
法人税等	△7, 736	△74, 691
中間純損失(△)	△81, 934	△226, 425
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△3	△3
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△81, 930	△226, 422

中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△81, 934	△226, 425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2, 049	8, 051
繰延ヘッジ損益	28	_
為替換算調整勘定	3, 413	4, 346
退職給付に係る調整額	△1, 907	△2, 489
その他の包括利益合計	 △514	9, 908
中間包括利益		△216, 517
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△82, 445	△216, 513
非支配株主に係る中間包括利益	$\triangle 3$	△3

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:千円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△89, 670	△301, 116
減価償却費	132, 347	287, 171
のれん償却額	4, 030	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	1, 469
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20, 385	19, 292
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	739	1, 301
受取利息及び受取配当金	△4, 110	$\triangle 5,299$
支払利息	29, 069	47, 552
為替差損益(△は益)	32, 003	1,871
助成金収入	△173	△4, 622
株式交付費	-	11, 374
固定資産売却益	△299	$\triangle 6,540$
固定資産除却損	1, 089	0
売上債権の増減額(△は増加)	311, 390	441, 055
棚卸資産の増減額(△は増加)	△33, 474	△211, 404
仕入債務の増減額 (△は減少)	△53, 028	△83, 456
その他の資産の増減額(△は増加)	△62, 285	3, 029
その他の負債の増減額 (△は減少)	△66, 665	67, 393
小計	221, 350	269, 072
利息及び配当金の受取額	4, 110	5, 299
利息の支払額	△30, 425	△46, 726
助成金の受取額	1,886	4, 622
法人税等の支払額	△4, 649	$\triangle 10,959$
営業活動によるキャッシュ・フロー	192, 272	221, 308
で 登資活動によるキャッシュ・フロー	100, 210	221,000
定期預金の預入による支出	△1, 200	△1, 200
定期預金の払戻による収入	3,600	△1, 200
投資有価証券の取得による支出	△1, 774	△1,862
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 255,863$	△148, 328
有形固定資産の売却による収入	299	6, 540
無形固定資産の取得による支出	△5, 712	-
その他の支出	$\triangle 3,712$ $\triangle 2,101$	$\triangle 2,775$
その他の収入	378	10
とい他の収入 投資活動によるキャッシュ・フロー	△262, 373	
対質信動によるキャッシュ・フロー	△202, 313	△147,015
短期借入金の純増減額(△は減少)	120 201	△270, 000
	139, 381	
長期借入れによる収入	480, 000	170, 000
長期借入金の返済による支出	△534, 258	△563, 523
新株予約権の発行による収入	_	4, 620
新株予約権の行使による株式の発行による収入	A 11 710	951, 366
リース債務の返済による支出	△11, 716	△57, 698
セール・アンド・リースバックによる収入	E0 405	170, 294
財務活動によるキャッシュ・フロー	73, 405	405, 059
見金及び現金同等物に係る換算差額	△29, 589	7
見金及び現金同等物の増減額(△は減少) 	△26, 285	478, 760
見金及び現金同等物の期首残高 -	1, 665, 328	1, 802, 191
現金及び現金同等物の中間期末残高	1, 639, 043	2, 280, 951

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

- 1.配当に関する事項 該当事項はありません。
- 2. 株主資本の著しい変動 該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

- 1. 配当に関する事項 該当事項はありません。
- 2. 株主資本の著しい変動

当中間連結会計期間において、第10回新株予約権(行使価額修正条項付)の行使により資本金が483,680千円、資本剰余金が483,680千円増加し、当中間連結会計期間末において資本金が1,483,680千円、資本剰余金が843,001千円となっております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益又は税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は税引前中間純利益又は税引前中間純損失に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

						<u> </u>
	報告セグメント			その他	△ ⇒ I.	
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計	(注)	合計
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	1, 038, 121	266, 337	641, 154	1, 945, 613	294, 724	2, 240, 337
その他の収益						
外部顧客への売上高	1, 038, 121	266, 337	641, 154	1, 945, 613	294, 724	2, 240, 337
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
計	1, 038, 121	266, 337	641, 154	1, 945, 613	294, 724	2, 240, 337
セグメント利益又は損失 (△)	188, 688	△21, 367	15, 033	182, 354	44, 521	226, 876

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額		
報告セグメント計	182, 354		
「その他」の区分の利益	44, 521		
全社費用(注)	△252, 766		
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△25, 890		

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

						TE - 1117
	報告セグメント			その他	∧ ⇒1	
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計	(注)	合計
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	898, 330	207, 124	471, 512	1, 576, 967	309, 964	1, 886, 932
その他の収益						
外部顧客への売上高	898, 330	207, 124	471, 512	1, 576, 967	309, 964	1, 886, 932
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	<u> </u>	_	_	_	_
計	898, 330	207, 124	471, 512	1, 576, 967	309, 964	1, 886, 932
セグメント利益又は損失 (△)	47, 276	2, 743	△85, 587	△35, 566	28, 489	△7, 077

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△35, 566
「その他」の区分の利益	28, 489
全社費用(注)	△259, 394
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△266, 471

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。